

「忘れるなルールがある事守る事！
初心に戻つて再確認！」

今年も団地内ではGWの連休を挟み側溝清掃などの環境整備を実施しました。組合業務管理部でも駐車場の除草、側溝や中排水路の泥の除去を行い梅雨に向けて河川の流れを少しでもスムーズにしておこうと協力して作業に取り組みました。事務所の裏には団地内から集められた土のう袋が大量に並べられ、5月18日（木）に市の委託を受けた業者がダンプカーで回収に来て下さり一段落したかと思います。

土のうが片付いた後は草刈りに着手しなければなりません。これから時期は気温が高くなるにつれて土手の雑草の成長が早くなるので梅雨前に第一陣の作業を終え、梅雨明けに第二陣に取り掛かりたいと考えています。ここで毎年頭を悩ませるのが「刈った草の処分」です。刈ったまま放置すれば次に草を刈る時に邪魔になり、都度片付けるとゴミ袋が何十袋あっても足りま

初心に戻つて再確認！」

5月団地の言葉

さり一段落したかと思います。
土のうが片付いた後は草刈りに着手しなければなりません。これから時期は気温が高くなるにつれて土手の雑草の成長が早くなるので梅雨前に第一陣の作業を終え、梅雨明けに第二陣に取り掛かりたいと考えています。ここで毎年頭を悩ませるのが「刈った草の処分」です。刈ったまま放置すれば次に草を刈る時に邪魔になり、都度片付けるとゴミ袋が何十袋あつても足りま

今年も団地内ではG.Wの連休を挟み側溝清掃などの環境整備を実施しました。組合業務管理部でも駐車場の除草、側溝や中排水路の泥の除去を行い梅雨に向けて河川の流れを少しでもスムーズにしておこうと協力して作業に取り組みました。事務所の裏には団地内から集められた土のう袋が大量に並べられ、5月18日（木）に市の委託を受けた業者がダンプカーで回収に来て下

作成は必須ではないでしょうか。組合でも何年も前に作成し、実際に台風19号で浸水被害にあつた時にはBCPに沿つて行動をしました。ここ数年の傾向としてコロナ禍を経て「地震・津波・風水害」「感染症対策」を加えた企業や自治体もあると聞いています。

例えれば焼津市のホームページには「新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所開設運営マニュアル（風水害編）」が公開さ

登半島・千葉・九州など各地で震度5強の地震が観測され家屋の倒壊など大きな爪痕を残しました。幸いにも静岡県内では大きな地震は発生していませんが、油断は出来ないと思います。天気予報の様に前もって地震発生が予測出来れば避難計画や事後対応も検討し易いかと思いますが・・・。

ただリスク管理をするうえで被害想定や復旧計画、いわば B C P (事業継続計画) の

せん。最適な方法と言えば有料にはなりますが、「トラックに積んで高柳清掃工場に持ち込む」他ないかと思います。

れており、また静岡県中部地域局のホームページでは県内外8社の「災害対応・BCP事例集」が公開されております。コロナは第5類になりましたが将来新たな感染症が発生しないとは限りませんので、資料を一読し「もしもの時」に備えて知識を身に付けておく事をお勧めします。

BCP作成は単にリスク管理だけでなく作成する過程で現状の課題や社内体制を見直す事で

広報 だんち

2023
5月号

NO.496

(協) 焼津水産加工
センター 発行
焼津市惣右工門1280番地の2
編集・総務係
発行: 令和5年5月30日
TEL・054-624-2111
FAX・054-623-3834
P:<http://www.yajizufpc.or.jp>

<p align="center">今月の紙面</p>	<p>P 2 5月の定例役員会／決算監査を実施／特定 1号生4人が玉掛け、床上操作式クレードル講習を受講</p>
<p align="center">6月の組合行事予定</p>	<p>自治会の河川掃除に参加／工団連関東ブロック視察研修会に参加／定期健康診断について／総会のお知らせ</p>
<p align="center">6月の暦</p>	<p>カツオ情報／百味窓</p>
<p align="center">6月5日（月）</p>	<p>6月の組合行事予定</p>
<p align="center">6月11日（日）</p>	<p>6月の暦</p>
<p align="center">定例役員会</p>	<p>カツオ情報／百味窓</p>

◆5月の定例役員会◆

去る5月22日に、組合事務所1F会議室にて5月度定例役員会が開催されました。

1 令和4年度決算損益数値について

総売上・売上総利益ともに前年値・計画値を上回る2,358百万円、1,304百万円であった。しかしながら、費用についても同様に前年比・計画比で上振れとなる1,306百万円で、事業利益は△15百万円であった。しかし、事業外損益・特別損益でこれを盛り返し、税引前利益として5百万円との着地となりました。

2 監事会（令和2年度決算監査）の実施報告の件

組合監事会（令和2年度決算監査）についての実施報告（別記事にて）され、監事による指摘事項を含めて承認されました。

3 総会提出議案と運営について

総会提出議案の内容確認、事業報告、利益処分案、令和5年度事業計画の内容について確認がなされ、承認されました。また、今総会については、組合員の皆様にだけでなく、従来の来賓についてお招きすることとして承認されました。

4 連絡・報告事項

「第9回対策室会議の開催報告」 「第4回全国カツオまつりサミット in 焼津（仮称）の実行委員就任依頼について」ほか2項目、計4項目について了承されました。

◆決算監査を実施◆

5月16日（火）午前、組合事務所2F役員会議室にて監査会（令和4年度決算監査）が行われ、石村誠代表監事（マルハチ）・田村賢嗣監事（カネゼン）がこれに臨みました。事務局からは3名が立会い、年度の概要と会計（決算）報告が為され、その後に各部署の部門長5名同席の上で業務報告を行い、質疑応答が為されました。

令和4年度の概況として、エネルギーをはじめ各費用が急騰から中間では約30百万円のマイナスでありましたが、後半は巻き返し、税引前利益5百万円の黒字と、計画値・前年値を達成しました。

化成部門での機械トラブルによる約半月の操業停止（5月）、排水部門の処理トラブルによる3日間の排水受入停止（6月）という過去にない施設障害の発生、団地内道路の私有地化（9月）に伴う利活用案の実施先送り、そしてカツオ窃盗事件について、5月には組合職員1名が逮捕されたことを報告。それぞれ組織としての体制や規程、役職員の意識について改善に取り組みました。

最後に、両監事より講評が述べられ、最終の着地で黒字化した点についての職員の奮闘を讃える一方で、連續した事件事故で浮き彫りとなつた組合の課題について一つ一つ丁寧に解決していくことを求められました。監事指摘事項を含め、本会の内容については理事会へ上程しました。

この資

◆特定1号生4人が玉掛け、床土上操作式クレーン講習を受講◆

約6、7年前から来日したミャンマー出身の技能実習生4人は技能実習活動終了後、当団地企業に特定技能1号生として働き続けています。勤務態度及び生活の様子は所属する会社に非常に評価され、貴重な人材として、いろんな勉強チャンスを提供してあげ、ずっと所属する会社に活躍してもらいたいほどです。

当団地では現在34名のミャンマー出身の特定技能1号生が活躍しており、合計15名のミャンマー、タイ出身の技能実習生が在籍しております。大半の実習生はよい評価を受けており、昨年度初めて、ミャンマー出身の技能実習生（来日ちょうど3年）1名は日本語能力試験N1に合格しました。

今回は優秀な特定1号生（株）マルヨシと鰹節加工部2名ずつ選んで、作業に必要な玉掛け、クレーン操作の資格を取らせるようにしました。この資



格取るには、専門の学校「掛川クレーン学校」にて講習を受け、理論と実技両方の試験に合格することが前提です。

4人は一生懸命に努力して、予定通りテストに合格して、作業できる資格を取得しました。これから、4人の大活躍を期待しており、他の優秀な実習生も何等かの資格を取るチャンスがあれば、取得することも樂しみにしております。

◆加◆自治会の河川掃除に参

港第23自治会の河川掃除は4月16日（日）にて実施しました。マリンコープに入居した実習生は各部屋代表者1名ずつ参加して、組長AUNG KOLINさんのリードで地元自治会のメンバーとしてまず河川掃除を実施しました。その後に、アパート周辺の草刈をし、環境整備しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、約3年間はこのような規模の環境整備をやりませんでした。ノーマスクの作業で大分ややすくなり、力のある若者たちが楽しくやれるようになりました。

マリンコープに入居しているミヤンマーとタイの実習生は国籍と関係なく、みんな仲良



（日）マリンコープに入居した実習生は各部屋代表者1名ずつ参加して、組長AUNG KOLINさんのリードで地元自治会のメンバーとしてまず河川掃除を実施しました。その後に、アパート周辺の草刈をし、環境整備しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、約3年間はこのような規模の環境整備をやりませんでした。ノーマスクの作業で大分やすくなり、力のある若者たちが楽しくやれるようになりました。

マリンコープに入居しているミヤンマーとタイの実習生は国籍と関係なく、みんな仲良

港第23自治会の河川掃除は4月16日（日）にて実施しました。マリンコープに入居した実習生は各部屋代表者1名ずつ参加して、組長AUNG KOLINさんのリードで地元自治会のメンバーとしてまず河川掃除を実施しました。その後に、アパート周辺の草刈をし、環境整備しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、約3年間はこのような規模の環境整備をやりませんでした。ノーマスクの作業で大分やすくなり、力のある若者たちが楽しくやれるようになりました。

マリンコープに入居しているミヤンマーとタイの実習生は国籍と関係なく、みんな仲良

く作業をし、最後に監理団体から皆さんにご苦労さんとジユースを配布しました。

組長は毎月27日の自治会の会議に出席する以外に、監理団体は自治会長とも連絡を取り合いながら、地元との交流と協力姿勢を取っています。

◆会・工団連関東ブロック総

全国津々浦々の工場団地協同組合を構成

員とする「全国工場団地協同組合連合会」については、これを各地区に分割し、それ

ぞれの地区協議会を設置している。静岡は関東地区に属し、1都6県（東京・茨城・

栃木・埼玉・千葉・新潟・静岡）16団地にて「関東ブロック協議会」が構成されて

いる。このたび、同協議会の通常総会が栃木県宇都宮市にて4月24日に開催され、当組合からは事務局長の水野が出席した。

会長職及び事務局にあつては、令和3

4年度が静岡県（三島工業団地協同組合

様）であつたことより出席した。なお令和5年度より水野事務局長が同協議会の監

事、及び運営委員について就くこととして、

総会案の中で承認を受けた。また、総会幹事役となつた鹿沼木工団地協同組合にて事業

展開する「保育事業」について視察した。



定期健康診断について

今年度も定期健康診断を6月19日

（月）、20日（火）、21日（水）、26日（月）、27日（火）

の5日間、静岡県予防医学協会藤枝健診センターの検診車にて実施致します。

全体の健診を1階の会議室、聴覚検査のみ2階の役員会議室で行います。

また、静岡県予防医学協会より問診票等届きますので、そちらをご確認下さい。

よろしくお願ひいたします。



総会のお知らせ

（協）焼津水産加工センター第51期通常総会・（株）焼津マリンセンター第15期通常総会を左記の通りに行います。

（協）焼津水産加工センター第51期通常総会・（株）焼津マリンセンターアー第15期通常総会を左記の通りに行います。

日 時	令和5年6月16日（金）
受付時間	14時30分
開会場所	焼津グランドホテル

よろしくお願い申し上げます。



カツオ

§ 2023年(1~3月計)の輸出入

※輸出はFOB価額、輸入はCIF価額

※財務省貿易統計データを加工して作成

<輸出>		2023年		2022年	
		数量 t	価額(千円)	数量 t	価額(千円)
タ	イ	651	149,881	1,602	308,395
フィリピン		124	36,294	577	129,785
計		775	186,175	2,431	484,081

<輸入>		2023年		2022年	
		数量 t	価額(千円)	数量 t	価額(千円)
インドネシア		12,198	2,733,239	5,149	949,174
モルディブ		137	30,265	—	—
大韓民国		80	25,425	125	29,574
計		12,611	2,831,502	7,457	1,377,374

FOB (Free on board)

買手の指定した本船に商品を積み込むまでの費用を売り手が負担する条件

CIF (cost, insurance and freight)

買主指定の輸入港までの運賃と保険料を付け加えた条件

水産庁統計データ・冷蔵水産物流通統計を加工して作成

冷凍かつお月末在庫量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2023年(単位:t)	17,090	15,683											32,773

§ 国内主要漁港市場の水揚 (2023年1~3月計)

※水産庁統計データ・产地水産物流通統計を加工して作成

	2023年		2022年	
	数量 t	単価	数量	単価
<生カツオ>	2,522	462 円	2,566	372 円
<冷カツオ>	40,644	314 円	32,661	225 円
<カツオ合計>	43,166	323 円	35,227	236 円

§ 焼津水揚 (2023年 1~4月累計)

※焼津漁業協同組合統計データ取扱高対比表を加工して作成

	2023年		2022年	
	数量 t	単価	数量	単価
<1本釣カツオ>	6,822	415 円	3,945	373 円
<巻網カツオ>	17,428	272 円	17,731	189 円
<カツオ合計>	24,250	312 円	21,676	222 円

情報

幸報

百味窓 (色んな物事について紹介するコーナーです)

修身養牲

よくこういう言い方がある。

「多想心労、多怒肝労、多思脾労、多悲肺労、多憂腎労」。

取り越し苦労(杞憂と同意味)が多すぎることで心臓を傷める。

怒りが度重なると肝を痛める。考え事が多すぎると脾が疲れる。悲しみが多いと肺を傷める。憂が多いと腎が疲れる。

これは所謂人間の五臓器のことです。その中の一つは不具合があれば、全体のバランスが崩れやすく、人間の元気さがなくなる。

春には脾を養い、夏には肺を養い、秋には肝を養い、冬には心臓を養う。四季を通し、腎を養う。腎は身体の浄化装置で、過労させることは絶対に避けたいです。脾は血液の浄化と調整器官です。こういう心得の有無によって、人間の一生はどれほど違うか計り知れないです。

具体的な養う方法は現代社会では、ネット上で探せば簡単に分かると思うので調べて見てみて下さい。